

2023年11月第1週号 (2023年10月30日発行)



■主要指標の動き■ 2023年10月27日時点(1週間前=10月20日、3か月前=7月27日、6か月前=4月27日、1年前=2022年10月27日) なお、休場の場合は直前の営業日のデータを使用

指標	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	22年末比
世界株価 注1	335.17	▲2.0	▲9.7	▲2.3	10.0	5.5
先進国株価 注2	8,500.20	▲2.1	▲9.6	▲2.2	10.1	6.4
先進国(除く日本)株価 注3	9,759.65	▲2.2	▲9.8	▲2.4	9.6	6.4
新興国株価 注4	478.02	▲0.6	▲10.7	▲3.7	9.9	▲1.7
日経平均株価	30,991.69	▲0.9	▲5.8	8.9	13.3	18.8
JPX日経インデックス400	20,250.47	▲0.3	▲2.6	10.6	18.2	18.8
TOPIX(東証株価指数)	2,254.65	▲0.0	▲1.8	10.9	18.3	19.2
東証プライム市場指数	1,160.34	▲0.0	▲1.8	10.9	18.3	19.2
東証スタンダード市場指数	1,104.50	▲0.1	▲1.0	4.8	11.8	11.0
東証グロース市場指数	825.67	▲1.8	▲16.2	▲12.2	▲13.1	▲11.0
NYダウ工業株30種	32,417.59	▲2.1	▲8.1	▲4.2	1.2	▲2.2
S&P 500種	4,117.37	▲2.5	▲9.3	▲0.4	8.1	7.2
ナスダック総合	12,643.01	▲2.6	▲10.0	4.1	17.1	20.8
ナスダック100	14,180.42	▲2.6	▲8.3	7.8	26.7	29.6
フィラデルフィア半導体	3,227.09	▲2.7	▲14.4	9.7	37.9	27.4
欧州 ストックス・ヨーロッパ600	429.58	▲1.0	▲8.9	▲7.4	4.7	1.1
英国 FTSE100	7,291.28	▲1.5	▲5.2	▲6.9	3.1	▲2.2
ユーロ圏 ユーロ・ストックス	420.65	▲0.3	▲10.5	▲8.6	7.1	2.6
ドイツ DAX	14,687.41	▲0.8	▲10.5	▲7.0	11.2	5.5
中国 CSI300	3,562.39	1.5	▲8.7	▲10.7	▲1.9	▲8.0
中国 上海A株	3,164.02	1.2	▲6.2	▲8.1	1.2	▲2.3
中国 深圳A株	1,944.37	2.7	▲8.3	▲8.3	▲4.5	▲5.9
中国 創業板	1,929.91	1.7	▲11.6	▲16.4	▲17.4	▲17.8
香港 ハンセン	17,398.73	1.3	▲11.4	▲12.3	12.8	▲12.0
台湾 加権	16,134.61	▲1.9	▲6.4	4.7	24.8	14.1
韓国 KOSPI	2,302.81	▲3.0	▲11.6	▲7.7	0.6	3.0
シンガポール ST	3,061.85	▲0.5	▲8.3	▲6.7	1.5	▲5.8
タイ SET	1,388.23	▲0.8	▲10.0	▲9.3	▲13.4	▲16.8
インドネシア ジャカルタ総合	6,758.79	▲1.3	▲2.0	▲2.7	▲4.7	▲1.3
フィリピン 総合	5,961.99	▲2.9	▲10.7	▲9.4	▲4.3	▲9.2
ベトナム VN	1,060.62	▲4.3	▲11.4	2.0	3.2	5.3
インド SENSEX	63,782.80	▲2.5	▲3.7	5.2	6.7	4.8
豪州 S&P/ASX200	6,826.86	▲1.1	▲8.4	▲6.4	▲0.3	▲3.0

指標	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	22年末比
ブラジル ボベスバ	113,301.35	0.1	▲5.6	10.1	▲1.2	3.3
メキシコ IPC	48,973.85	1.4	▲10.6	▲10.0	0.2	1.1
ロシア RTS(米ドル建て)	1,079.07	▲0.2	3.9	5.3	▲2.4	11.2
トルコイスタンブール100	7,706.41	2.6	12.4	60.9	95.9	39.9
南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株	69,451.97	▲1.1	▲11.3	▲11.1	3.5	▲4.9
エジプト EGX30	23,262.27	7.6	34.2	30.7	110.1	59.3
日本国債 注5	332.42	▲0.3	▲5.6	▲4.9	▲3.9	▲2.2
先進国(除く日本)国債 注6	913.37	0.4	▲4.6	▲5.3	0.3	▲1.8
新興国債券 注7	672.73	0.6	▲6.4	▲3.7	5.7	▲2.0
日本国債2年物	0.093	0.015	0.136	0.122	0.133	0.054
日本国債10年物	0.881	0.039	0.431	0.415	0.625	0.459
日本国債20年物	1.673	0.042	0.619	0.578	0.541	0.366
日本国債30年物	1.849	0.026	0.526	0.504	0.349	0.236
米国債2年物	5.003	-0.072	0.071	0.932	0.726	0.574
米国債10年物	4.837	-0.079	0.835	1.314	0.916	0.960
ドイツ国債2年物	3.037	-0.085	-0.056	0.211	1.264	0.273
ドイツ国債10年物	2.832	-0.057	0.358	0.372	0.870	0.261
イタリア国債10年物	4.804	-0.121	0.733	0.451	0.796	0.089
スペイン国債10年物	3.927	-0.074	0.447	0.418	0.921	0.264
東証REIT(配当込み)	4,433.11	1.2	▲1.7	2.0	▲2.0	0.7
グローバル(米ドルベース)	546.31	▲2.1	▲14.7	▲11.2	▲6.0	▲9.6
REIT指数 注8(ヘッジなし 円ベース)	628.52	▲2.3	▲9.7	▲1.0	▲3.7	2.5
香港REIT 注9	511.90	1.3	▲19.2	▲27.2	▲16.1	▲31.8
オーストラリアREIT 注9	846.91	▲4.4	▲13.8	▲9.6	▲1.7	▲5.7
北海プレント原油先物	90.48	▲1.8	7.4	15.5	▲6.7	5.3
WTI原油先物	85.54	▲3.6	6.8	14.4	▲4.0	6.6
ニューヨーク金先物	1,998.50	0.2	0.7	▲0.0	20.0	9.4
CRB指数	285.10	▲0.3	1.8	7.5	3.0	2.6
シンガポール鉄鉱石先物	119.67	6.3	9.1	15.2	46.5	2.2
S&P MLP-タリタン指数	7,091.06	▲2.2	5.4	12.5	15.5	18.0
S&P BDC-タリタン指数	329.15	▲2.2	▲4.6	7.5	15.0	13.3
ビットコイン	33,836.54	14.3	16.1	14.2	65.9	104.6

*「利回り」変化のデータは、騰落率(%)ではなく、騰落幅
 注8 グローバルREIT指数 : S&PグローバルREIT指数(トータルリターン)
 注9 香港/オーストラリアREIT指数 : S&Pの各地域/国REIT指数(トータルリターン、現地通貨ベース)

為替(米ドル・インデックスを除き、対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	22年末比
米ドル・インデックス	106.56	0.4	4.7	5.0	▲3.6	2.9
米ドル	149.66	▲0.1	7.3	11.7	2.3	14.1
カナダ・ドル	107.85	▲1.3	2.3	9.4	0.0	11.5
ユーロ	158.13	▲0.4	3.3	7.1	8.5	12.6
英ポンド	181.38	▲0.5	1.6	8.3	7.2	14.5
スイス・フラン	165.75	▲1.3	3.3	10.7	12.3	16.9
スウェーデン・クローナ	13.42	▲1.7	1.1	3.1	0.6	6.7
アイスランド・クローネ	1.075	▲0.5	2.1	8.5	5.7	16.1
ノルウェー・クローネ	13.40	▲1.1	▲2.1	6.1	▲5.8	0.1
デンマーク・クローネ	21.18	▲0.4	3.1	6.8	8.1	12.2
中国人民元	20.43	▲0.3	5.1	5.7	1.3	6.6
香港ドル	19.14	▲0.1	7.0	12.1	2.7	13.9
台湾ドル	4.63	▲0.1	3.0	6.3	1.2	7.9
韓国ウォン(100ウォン当たり)	11.04	▲0.3	1.1	10.2	7.0	6.1
シンガポール・ドル	109.25	0.1	4.3	8.9	5.2	11.7
マレーシア・リンギ	31.40	▲0.2	1.4	4.7	1.1	4.7
タイ・バーツ	4.15	1.0	2.5	5.6	7.2	9.2
インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.939	▲0.5	1.0	3.1	▲0.1	11.3
フィリピン・ペソ	2.64	▲0.1	2.8	9.9	5.4	10.9
ベトナム・ドン(100ドン当たり)	0.609	▲0.2	3.4	6.8	3.1	8.9
インド・ルピー	1.80	▲0.3	4.4	9.8	1.5	13.0
オーストラリア・ドル	94.80	0.2	1.3	6.7	0.4	6.1
ニュージーランド・ドル	86.96	▲0.4	0.9	5.6	2.0	4.4
ブラジル・レアル	29.84	0.2	1.5	10.8	9.0	20.3
メキシコ・ペソ	8.26	0.5	▲0.1	11.2	12.0	22.9
コロンビア・ペソ(100ペソ当たり)	3.64	2.8	3.0	26.6	20.1	34.9
チリ・ペソ(100ペソ当たり)	16.42	3.2	▲2.4	▲1.7	5.5	6.5
ペルー・ヌエボ・ソール	38.82	0.4	0.1	7.8	5.5	12.7
ロシア・ルーブル	1.59	1.3	3.1	▲3.5	▲33.3	▲10.2
ポーランド・ズロチ	35.42	▲0.5	2.3	9.6	14.7	18.2
ハンガリー・フォリント(100フォリント当たり)	41.21	▲0.8	2.9	4.1	15.6	17.4
ルーマニア・レイ	31.86	▲0.2	2.5	6.5	7.0	12.2
トルコ・リラ	5.30	▲0.8	2.5	▲22.9	▲32.5	▲24.2
南アフリカ・ランド	7.95	0.8	1.8	8.7	▲2.3	3.2
エジプト・ポンド	4.84	▲0.2	7.2	11.6	▲23.5	▲9.0

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)
 ※右表の為替レートは原則としてニューヨークの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。また、ビットコインのデータもニューヨーク17時時点です。
 指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。
 データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

注1 世界株価指数 : MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注2 先進国株価指数 : MSCIワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注3 先進国(除く日本)株価指数 : MSCI-KOKUSAIインデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注4 新興国株価指数 : MSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注5 日本国債指数 : FTSE日本国債インデックス(円ベース)
 注6 先進国(除く日本)国債指数 : FTSE世界国債インデックス(除く日本、米ドルベース)
 注7 新興国債券指数 : JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(ヘッジなし 米ドルベース)

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



先週の主な出来事 (株式市場での反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
10月23日(月)	×	日本	日銀内でYCC(イールドカーブ・コントロール)再修正論が浮上と報じられる 日銀がYCC(長短金利操作)の運用を柔軟化した7月以降、米長期金利の上昇などに伴ない、国内長期金利も上昇していることを背景に、日銀内でYCC再修正論が浮上していると経済紙が報じた。これを受け、国債利回りが上昇した。株式相場は、前週末の米株安の影響もあり続落した。アジアの他の市場でも、米長期金利の高止まりや地政学リスクなどを背景に総じて株安となった。
			△
24日(火)	○	中国	1兆元相当の国債の追加発行を承認へ 政府系ファンドが前日、ETF(上場投資信託)を買い入れたことを発表し、買い増しを続けるとした。また、1兆元をやや上回る規模の国債の追加発行が翌日に承認される方向だと報じられた。24日には、中国本土株式が反発したが、香港株式は続落した。なお、習近平国家主席が異例の中国人民銀行(中央銀行)訪問を行なったほか、全国人民代表大会(全人代、国会に相当)常務委員会が、2023年の財政赤字を3月に定めたGDP比3%から約3.8%に引き上げる計画を承認し、10-12月期に1兆元相当の国債を追加発行することを決めるなど、経済重視の意向が示唆された。
			△
25日(水)	○	中国	政府の経済重視の姿勢が好感される 中国当局が前日、経済重視の姿勢を鮮明にしたのに続き、25日には、香港の行政長官が施政方針演説で、株式や不動産の取引に関わる減税を実施すると表明した。中国本土株式が続伸したほか、香港株式は反発した。
			△

26日(木)	△	ユーロ圏	ECB(欧州中央銀行)、政策金利を据え置き ECBは、2022年7月から続けてきた利上げを11回ぶりに見送ることを政策理事会で決定した。また、コロナ禍対応の資産購入プログラム(PEPP)について、少なくとも2024年末まで再投資を続ける方針を確認した。ラガルド総裁は会見で、政策金利の据え置きは追加利上げの可能性が一切ないという意味ではないと述べた。米物価指標の伸びが鈍化したことなどもあり、欧州の国債利回りが低下した。ただし、冴えない企業決算の発表が相次ぎ、株式相場は続落した。
			△
27日(金)	×	世界	イスラエル軍、ガザへの作戦を拡大すると表明 米国の9月のPCE物価指数は、全体で前年同月比+3.4%と、前月と同率、コアでは+3.7%と、前月から伸びが鈍化した。個人所得は前月比+0.3%、消費支出は+0.7%だった。また、イスラエル軍の報道官が、空軍および地上軍によるガザへの作戦を拡大すると表明した。欧米の国債利回りが低下した。欧州株式は、仏製薬大手や英銀行の決算発表などが重しとなり、続落した。米国では、前日に市場予想を上回る決算、業績見通しを発表した、ネット通販大手や半導体大手の株価が大幅高となるなど、ハイテク株が買われ、ナスダック総合指数は反発したが、中東情勢の悪化懸念などから、主要2指数は続落した。また、地政学リスクや円買い介入への警戒感などを背景に、円相場は149円台に反発した。

今週の主な注目点 (高:注目度大、中:注目度中、低:ご参考)

日付	注目度	国・地域	指標など(コメント)
11月1日	高	米国	10月のISM(供給管理協会)製造業景況指数 9月は49.0だった。10月も49.0と見込まれている。同指数は50が好・不調の境目。
			3日(金)

上記のほか、日銀が30~31日、米FRB(連邦準備制度理事会)が31~11月1日、英中銀が11月1~2日に金融政策決定会合を開催する。また、中国の10月のPMI、ユーロ圏の7-9月期GDP速報および10月の消費者物価指数、米国の10月の消費者信頼感指数が31日、米国の10月のISM非製造業景況指数が11月3日に発表される。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。